



今年度も施設への避難が必要な方が直接避難できる高齢者施設の社会福祉法人榛永会、医療法人井野整形外科・リハビリ・内科職員の方々も参加いただきました。



マップづくりは、世代を超えた顔の見える地域の関係づくりになり、情報共有することで実効性のある避難計画や日頃の見守り活動、災害から高齢者等、自ら避難が困難な方の命を地域の支援者と共に守り、安心して暮らせる地域づくり「近助」につながると考えられます。



本事業は、榛東村地域福祉活動計画で計画されている「地域における避難行動要支援者情報の把握と共有」に基づき、詳細情報を住宅地図に示し、避難行動要支援者を中心とした総合的な支援体制のマップづくりを実施し、地域住民の顔の見える関係づくり(地域力の向上)や避難行動要支援者等の福祉ニーズの把握を目的としています。

## 令和6年度防災功労者 防災担当大臣表彰受賞

防災功労者防災担当大臣表彰は、災害時の防災活動の実施、防災思想の普及や防災体制整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象とされた表彰です。

今回の受賞は、平成19年度から取り組んでいる見守りネットワーク事業「住民支え合いマップづくり」を中心として、地域全体で支える仕組みづくりの構築が評価をいただき「防災功労者防災担当大臣表彰」を受賞しました。

自治会長はじめ多くの関係者の方々に心より感謝申し上げます。

〈見守りネットワーク事業〉

平成19年度

住民支え合いマップづくり事業スタート

令和3年度

マップづくりに加え、個別避難計画作成

令和4年度

個別避難計画に基づく避難訓練(18区自治会)



令和6年防災功労者防災担当大臣表彰式 令和6年9月11日 於 ホテルルポール麹町

